

第6回関東ヤングバレーボールクラブ（U-14）男子交流大会 開催要項

主催 関東バレーボール連盟
共催 公益財団法人東京都バレーボール協会
主管 第6回関東ヤングバレーボールクラブ
（U-14）男子交流大会実行委員会

- 1、開催趣旨 本大会は、従来の学校単位での枠組みを取り払い、広く小中学校の年代を中心とする若年層男子の競技人口の拡大推進を図り、地域のクラブチーム等で年間を通じて活動をしている生徒が、その成果を発揮し、活躍できる大会とする。また競技人口の拡大を目的とするが、将来性のある選手を発掘することも視野に、初心者・初級者からトップへの一環指導体制の確立をねらいとする。
- 2、開催期日 令和4年8月20日（土）
- 3、会場 墨田区総合体育館
〒130-0013 東京都墨田区錦糸4丁目15-1 TEL：03-3623-7273
- 4、参加資格 (1) 大会の趣旨に基づいて編成され、年間を通して継続的に活動しているバレーボールクラブであること。
(2) 学校の部活動単独チーム、及び明らかに学校部活動単独チームに近いチームの参加は不可とする。また、同一チームの複数参加を制限することがある。（実行委員会の承認が必要）
(3) 都県内に活動しているチームがない、あるいはチームはあるが参加の希望がない場合は（1）にあるような年間を通じた活動でないチーム（都県協会の推薦を受けたチーム）の参加も特別に認める。ただし都県代表となるJOCチームの参加は不可とする。
- 5、募集チーム (1) 各都県2チーム、最大16チームとする。
(2) チームを補う場合は次の優先順位とする。
1：開催都県 2以降：都県予選での参加チームが多い都県
- 6、競技規則 2022年公益財団法人日本バレーボール協会6人制の競技規則による。
ネットの高さは2.43mとする。
- 7、競技方法 (1) 各都県2代表によるブロック別トーナメント戦を行う。
(2) Aブロックは各都県1位の推薦チームとする。
(3) Bブロックは各都県2位の推薦チームとする。
(4) 全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
*但し、1、2セット目は21点まで3セット目は15点までとする。
- 8、大会使用球 本大会の使用球はミカサ製カラーボール5号球（V300W）とする。
- 9、チーム構成 試合時のチーム構成は、部長・監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計18名以内とする。ただし、大会参加申込みは、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に14名（リベロ2名を含む）までをコンポジションシートに記入することができる。なお、監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1・2・3・4の有資格者を持っていることが望ましい。
- 10、出場手続き 所定の申込書に必要事項を記入し、締切日までにEメールで下記の要領で申込みこと。
(1) 申込書類
ア、申込書

イ、JVA-MRSチーム加入選手一覧
ウ、ベンチスタッフの資格を証明する登録証（カード）のコピー
エ、参加料振込明細書のコピー

(2) 申込先

公益財団法人東京都バレーボール協会 競技委員会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-28-1 タクトT・Oビル 403
Eメール：mva@tokyo-mva.com TEL：03-3984-3808

- 11、参加料 1チーム 6,000円
[振込先] 三菱UFJ銀行 池袋東口支店 普通預金 4716289
口座名義 公益財団法人東京都バレーボール協会
[振込人] 下記要領にて振込むこと。
かん + Y + チーム名
例) かんY墨田くらぶ など
- 12、締切期日 令和4年8月3日（水）必着のこと。
なお、理由の如何を問わず締切日を過ぎた場合は受付しない。
- 13、代表者会議 大会当日、8時50分から行う。（場所：墨田区総合体育館3階サブアリーナ）
監督または責任者1名は必ず出席のこと。
- 14、抽選会 大会実行委員会の責任で行い、その結果はホームページに掲載する。
- 15、開閉会式 (1) 開閉会式は実施しない。
(2) A・Bブロックとも3位まで表彰する。
- 16、感染症対策
(1) 本大会は人数制限を次の入場制限を設けて実施する。
来場者名簿①及び②に記載のある方以外の入場はできない。
来場者名簿①は、申込書に記載された選手・スタッフとし、来場者名簿②はその他
(エントリー外選手・その他のチーム関係者) とする。
(2) 大会に参加するすべての者（選手・部長・監督・コーチ・マネジャー・その他関係者）にPCR検査は義務付けない。ただし、大会に参加するすべての者は、各個人の責任において2週間前からの健康観察を義務付け、該当症状があった場合は参加を見合わせる事。
(3) 大会当日は来場者名簿①（申込書記載メンバー）・来場者名簿②（その他）を印刷の上、受付に提示し、検温等を受けること。
来場者名簿①②の合計人数は最大30名とする。来場者名簿②（その他）に記載のメンバーは、競技エリア（フロア等）に入ることはできない。
(4) 参加チームは試合当日、全員（名簿①②ともに）が揃って入場すること。入場時に検温を行い、37.5℃以上の者が1人でもいる場合、チームとして出場できない。
(5) 大会の継続、中止については主催者判断とする。急きょ大会が中止となった場合はホームページまたはメール等にて監督または責任者へ通知する。
(6) マスク着用義務について
コートで競技している選手以外（監督・コーチ等のチームスタッフや大会役員）は原則、常時マスク着用とする。ただし、熱中症のリスクも含めくれぐれも無理のないよう慎重に、運動強度を調節し、適宜休憩をとり、適切な水分補給を心がけること。
(7) 体育館等への入退場時には手指消毒を徹底し、感染症予防に務めること。また主催者の決定したコロナ感染予防対策に協力すること。
- 17、その他
(1) 部長・監督・コーチ・マネジャーは、規定のマークを明確に判別できる位置につけること。

- (2) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(Tシャツ・ハーフパンツ等不可)
- (3) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。
- (4) 各試合の副審・線審・点示については、参加チームが行う。
- (5) 練習会場は設けない。
- (6) 宿泊の斡旋は行わない。
- (7) 得点板掲示用のチーム表示 (W420mm×H148mm：裏面にマグネットをつける) は各チーム2枚ずつで用意してくる。
- (8) 会場には駐車場の用意が無いため、公共交通機関で来場すること。
- (9) 2チームの参加ができない都県は早め(申し込み締め切りの8月3日以前でも都県予選が終了したらずぐ)に連絡してください。
- (10) 地震、風水害等の自然災害及び感染症等により大会が中止された場合は参加チームの旅費及び宿泊費の補償はしない。また、日を改めての開催はしない。
- (11) 体育館への直接の問合せはご遠慮ください。

[本大会問合せ先]

公益財団法人東京都バレーボール協会

TEL : 03-3984-3808 (平日 10~18 時)